

公立病院経営強化プラン（当該病院の果たすべき役割・機能等）の概要

施設名	宇和島市立津島病院												
所在地	宇和島市津島病院高田丙15番地												
経営強化プランの対象期間	令和 5 年度 ～ 令和 9 年度												
許可病床数(床)		一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	計						
	開設許可	60	40	0	0	0	100						
	使用許可	60	40	0	0	0	100						
機能別病床数(床)		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計						
	R4年	0	60	0	40	0	100						
	R7年	0	60	0	40	0	100						
	R9年※	0	60	0	40	0	100						
※プランの最終年度における当該公立病院の機能ごとの病床数													
令和 7 年(2025年)以降において担う役割		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	感染症	在宅	計
	R4年											○	1
	R7年											○	1
	R9年※											○	1
(その他の内訳及び補足等)													
※プランの最終年度における当該公立病院の機能ごとの病床数 ※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載。													
地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能	宇和島病院の後方支援病院としての役割を担っています。 地域医療構想においては、急性期、慢性期から回復期への転換が求められており、当院としても急性期から慢性期まで切れ目のない医療提供体制を構築していくため、病床の一部を回復期へ転換していく必要があります。												
地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割	地域の急性期医療を担いつつ、高度急性期医療を担う市立宇和島病院からの退院先となる、地域包括ケア病床や療養病床の充実を図ります。 また、地域包括ケアシステムの構築のためには、在宅医療の充実が不可欠であることから、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションそれぞれの機能についても、引き続き強化を図っていきます。												
機能分化・連携強化の取組	人口減少や高齢化等の地域実情を踏まえながら、市立宇和島病院などの急性期医療機関との機能分化を進めるとともに、近隣の医療機関や介護老人福祉施設等との紹介や逆紹介を積極的に行うなど、医療と介護の連携を推進し診療体制の強化に取り組みます。												

医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標	①医療機能に係るもの	R4実績値	R7目標値	R9目標値	
	急性期病床数(一般)	60床	60床	60床	
	慢性期病床数(療養)	40床	40床	40床	
	救急受入患者数	770人	650人	550人	
	病床利用率(一般)	57.1%	69.8%	69.0%	
	病床利用率(療養)	76.6%	79.7%	79.0%	
	②医療の質に係るもの	R4実績値	R7目標値	R9目標値	
	訪問診察件数	368人	380人	400人	
	訪問看護件数	1,751人	1,850人	1,950人	
	訪問リハビリ件数	1,728人	1,760人	1,800人	
	新規入院患者リハビリ件数	170人	170人	160人	
	③連携の強化等に係るもの	R4実績値	R7目標値	R9目標値	
	他病院からの紹介入院数	75人	125人	135人	
	住民理解のための取組	<p>当院においては従前より、地域の自治会単位で懇談会を開催しており、今後はより効果的な機会となるよう、開催時期や方法について改善を重ねていきます。</p>			

※いずれも、経営強化プランに記載予定の内容を記入すること